

試験報告書

令和 7 年 4 月 1 日

鳥取県日野郡日野町金持1583番地

(株)ケイナン 金持工場

殿

先に御依頼のありました試験が
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会
認定試験場第16号

新見生コン 技術センター
協同組合

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1
TEL (0867) 72-8500
FAX (0867) 72-8180
E-mail ashin@zennama.or.jp
ycmwk528@ybb.ne.jp

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

材料受入 管理試験	1 JIS A 1102:2014	ふるい分け
	2 JIS A 5005:2020	粒形判定実積率
	3 JIS A 1109:2020	密度・吸水率
	4 JIS A 1105:2015	有機不純物
	5 JIS A 1137:2014	粘土塊量
	6 JIS A 1103:2014	微粒分量
	7 JIS A 1104:2019	単位容積質量
	8 JIS A 5002:2003	塩化物量試験
	9 JIS A 1121:2022	すりへり減量
	10 JIS A 1122:2014	安定性

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 250037 号

令和 7 年 4 月 1 日

骨 材 試 験 報 告 書

鳥取県日野郡日野町金持 1 5 8 3 番地

(株) ケイナン 金持工場

殿


 全国生コンクリート工業組合連合会認定試験場第16号
新見生コン協同組合 技術センター
 センター長 川 本 太 関
 岡山県新見市上市 8 番地 1
 TEL 0867-72-8500
 FAX 0867-72-8180
 E-mail ashin@zennama.or.jp

御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細 骨 材		試験方法	粗 骨 材	
種 類					1505A	
産 地					日野郡日野町	
粗 粒 率	JIS A 1102 2014			JIS A 1102 2014	6.53	
微 粒 分 量 (%)	JIS A 1103 2014			JIS A 1103 2014	0.6	
単位容積質量 (kg/L)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	1.64	
実 積 率 (%)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	61.2	
粒形判定実積率 (%)	JIS A 5005 7.6 2020			JIS A 5005 7.6 2020	60.4	
有 機 不 純 物	JIS A 1105 2015					
表 乾 密 度 (g/cm³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.69	
絶 乾 密 度 (g/cm³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.68	
吸 水 率 (%)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	0.57	
安 定 性 (%)	JIS A 1122 2014			JIS A 1122 2014	2.4	
粘 土 塊 量 (%)	JIS A 1137 2014			JIS A 1137 2014	0.06	
塩 化 物 (%)	JIS A 5308 JA.10 p) :2024					
すり へ り 減 量 (%)				JIS A 1121 2022	11.6	

備 考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
 ※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。
 ※無断で複製することを禁止します。
 ※試験は技術センター試験室及び作業室にて行う。

試験方法	JIS A 1103	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-2	粗骨材の微粒分量試験			
		新技セ(試) G 250037 号			
試験年月日		令和 7 年 3 月 25 日		令和 年 月 日	
試料	種類	1505A			
	産地	日野郡日野町			
	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日		令和 年 月 日	
	採取場所				
試験回数		1	2	1	2
容器の質量	(g) ①	252.6	236.9		
容器と洗う前の試料の乾燥質量	(g) ②	1837.2	1819.9		
洗う前の試料の乾燥質量	②-① (g) m ₁	1584.6	1583.0		
容器と洗った後の試料の乾燥質量	(g) ③	1827.3	1810.0		
洗った後の試料の乾燥質量	③-① (g) m ₂	1574.7	1573.1		
微粒分量(*)	(%) A	0.6	0.6		
2回の試験の平均値		0.6			
平均値からの差(0.3%以下)		0.0			
備考					
注(*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。					
試験者	岩佐 龍治				

試験責任者: 谷岡 貴寿



試験方法	JIS A 1104	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-3	粗骨材の単位容積質量及び実積率試験					
		新技セ(試) G250037 号					
試験年月日			令和 7年 3月26日		令和 年 月 日		
試料	種類	1505A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 7年 2月26日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験条件	試料の状態	絶乾					
	試料の詰め方	突き棒					
試験回数			1	2	1	2	
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.318	4.318			
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.620	5.620			
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.590	15.590			
	容器の容積 (l)	V	9.948	9.948			
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.590	20.636			
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m ₁	16.272	16.318			
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m ₂					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m _D					
	単位容積質量の試験値 (kg/l)		1.64	1.64			
	2回の試験の平均値 (kg/l)	T	1.64				
	平均値との差 (0.01kg/l以下) (kg/l)		0.00				
実積率	試料の絶乾密度 (kg/l)	d _D	2.68				
	実積率の試験値 $\frac{T}{d_D} \times 100$ (%)		61.2	61.2			
	2回の試験の平均値 (%)	G	61.2				
備考	・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V}$						
	・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$						
※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みにによる。							
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1104 JIS A 5005		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-4		粗骨材の粒形判定実積率試験			
				新技セ(試) G250037 号			
試験年月日				令和 7年 3月26日			
試料	種類		1505A				
	産地		日野郡日野町				
	採取年月日		令和 7年 2月26日				
	採取場所						
試験条件	試料の状態		絶乾				
	試料の詰め方		突き棒				
試験回数				1	2	1	2
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.318	4.318			
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.620	5.620			
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.590	15.590			
	容器の容積 (L)	V	9.948	9.948			
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.419	20.455			
	容器中の試料質量 ④-① (kg)	m ₁	16.101	16.137			
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量⑥-⑤ (kg)	m ₂					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量⑦-⑤ (kg)	m _D					
	単位容積質量の試験値 (kg/L)		1.62	1.62			
	2回の試験の平均値 (kg/L)	T	1.62				
	平均値との差 (0.01kg/l以下) (kg/L)		0.00				
粒形判定実積率	試料の絶乾密度 (kg/L)	d _D	2.68				
	粒形判定実積率 $\frac{T}{d_D} \times 100$ (%)	G	60.4	60.4			
	2回の試験の平均値 (%)		60.4				
備考	・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V}$ ・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$ ※ 試料は依頼者サンプリングの持込による。 ※ 試料内容は依頼者の申し込みによる。 ※ 碎石1505を50%碎石2010を50%で混合した試料を使用し碎石2005として試験を行う。						
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷 岡 貴 寿

試験方法	JIS A 1110	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-7	粗骨材中の密度及び吸水率試験					
		新技セ(試) G250037 号					
試験年月日			令和 7 年 3 月 25 日		令和 年 月 日		
試料	種類	1505A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験回数			1	2	1	2	
表 乾 密 度	容器の質量 (g)	①	142.2	138.1			
	容器と表面乾燥飽水状態における試料の質量 (g)	②	1713.9	1705.2			
	表面乾燥飽水状態における試料の質量 ②-① (g)	m ₁	1571.7	1567.1			
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₂	1375.3	1372.1			
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₃	386.8	386.8			
	試験で用いた水の温度 (℃)	—	18.0	18.0			
	試験温度における水の密度 (g/cm ³)	ρ _w	0.9986	0.9986			
	表乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _s	2.69	2.69			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)	2.69					
	平均値からの差(0.01 g/cm ³ 以下) (g/cm ³)	0.00					
絶 乾 密 度	容器の質量 (g)	③	142.2	138.1			
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	1705.2	1696.1			
	絶対乾燥状態における試料の質量 ④-③ (g)	m ₄	1563.0	1558.0			
	絶乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _d	2.68	2.67			
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)	2.68					
	平均値からの差(0.01 g/cm ³ 以下) (g/cm ³)	0.01					
吸 水 率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.56	0.58			
	2回の試験の平均値 (%)	0.57					
	平均値からの差(0.03%以下) (%)	0.01					
備考	※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。						
試験者	岩佐 龍治						



試験責任者：谷 岡 貴 寿

試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験					
		新技セ(試) G250037 号					
試験年月日		試料	種類	1505A	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日	
令和 7 年 4 月 1 日			産地	日野郡日野町	採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率 ⁽¹⁾ (P ₁) %	骨材の損失 質量分率 ⁽²⁾ %
10 mm	5 mm	2681	39	306	299	2.3	0.9
15 mm	10 mm	3650	53	504	492	2.4	1.3
20 mm	15 mm	565	8	754	739	2.0	0.2
25 mm	20 mm	0	0	—	—	—	—
40 mm	25 mm						
合 計		6896	100	—	—	—	2.4
備考 注⁽¹⁾ $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$ 注⁽²⁾ 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率 ⁽¹⁾ (P ₁) %	骨材の損失 質量分率 ⁽²⁾ %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合 計							
備考 注⁽¹⁾ $P_1 = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$ 注⁽²⁾ 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1137	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】	
技セ試験規格	B-9	粗骨材中に含まれる粘土塊量試験	
		新技セ(試) G 250037 号	
試験年月日		令和 7 年 3 月 28 日	令和 年 月 日
試料	種類	1505A	
	産地	日野郡日野町	
	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日	令和 年 月 日
	採取場所		
容器の質量 (g) ①		888	
容器と試験前の試料の乾燥質量 (g) ②		2459	
試験前の試料の乾燥質量 ②-① (g) m _{D1}		1571	
容器と試験後の試料の乾燥質量 (g) ③		2458	
試験後の試料の乾燥質量 ③-① (g) m _{D2}		1570	
粘土塊量 $\frac{m_{D1}-m_{D2}}{m_{D1}} \times 100$ (%) C		0.06	
備考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 ※試料は、JIS A 1103 による洗いの操作を行ったものを用いる。			
試験者	岩佐 龍治		



試験方法	JIS A 1121	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-13	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験					
						新技セ(試) G250037 号	
試験年月日		令和 7 年 3 月 27 日			令和 年 月 日		
試料	種類	1505A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 26 日			令和 年 月 日		
	採取場所						
試験条件	粒度区分	C					
	球の数	8					
	球の質量(g)	3325					
	回転数	500					
通るふるいの公称目開き(mm)	とどまるふるいの公称目開き(mm)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁] (g)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁] (g)
80	60						
60	50						
50	40						
40	25						
25	20	0	0	—			
20	15	309	8	—			
15	10	1834	49	2506			
10	5	1449	39	2506			
5	2.5	150	4	—			
合計		3742	100	5012			
試験結果の計算	試験後の試料の質量 ⁽¹⁾ (g)	m ₂	4433				
	すりへり減量 ⁽²⁾ (%)	R	11.6				
備考 注⁽¹⁾ 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量 (²) $R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法		JIS A 1102		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-1		粗骨材のふるい分け試験			
試験年月日		試料		種類		採取年月日	
令和 7 年 3 月 26 日				1505A		令和 7 年 2 月 26 日	
				産地		採取場所	
				日野郡日野町			
ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)		3148			
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)			
50							
40							
30							
25							
20	0	0	0	100			
15	222	7	7	93			
10	1567	50	57	43			
5	1224	39	96	4			
2.5	132	4	100	0			
受皿	2	0	100	0			
合計	3147	100					
試験前後の質量差(%)		0.03		粗粒率		6.53	
試験年月日		試料		種類		採取年月日	
令和 年 月 日				産地		令和 年 月 日	
						採取場所	
ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)					
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)			
受皿							
合計							
試験前後の質量差(%)				粗粒率			
試験年月日		試料		種類		採取年月日	
令和 年 月 日				産地		令和 年 月 日	
						採取場所	
ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)					
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)			
受皿							
合計							
試験前後の質量差(%)				粗粒率			
試験者		岩佐 龍治					

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 試験責任者：谷 岡 貴 寿

